

<具体的な場所での取組みの方針について>

事務局案	意見交換の内容
補助事業等による住民の取組み	
ブロック塀を生垣に変更	<ul style="list-style-type: none"> 道路際の緑化は大切だが、生垣の維持管理が大変なので維持管理にも補助して欲しい。 沿道の緑化推進をするのに補助金の増加は可能か。 垣・柵等の高さの制限が必要である。 ブロック塀の景観を見直して欲しい。
隅切りの改良	<ul style="list-style-type: none"> 隅切りとカーブミラーの設置。
市による取組み	
甲州街道の歩道拡幅	<ul style="list-style-type: none"> 甲州街道の歩道が狭い。 府中所沢線の側道の歩道改良が必要である。

<誘導計画策定後の課題について>

事務局案	意見交換の内容
自動車速度の抑制	<ul style="list-style-type: none"> 狭い道路にもかかわらずスピードを出している車があるので、ハンブなどを用いてスピード規制して欲しい。
行き止まり道路の解消	<ul style="list-style-type: none"> 行き止まり道路の改善が必要である。 消火栓と消火器を設置する必要がある。 公園が少ないので公園の整備が必要である。 地区内の道路を地域に生活している人しか入れないようにして欲しい。 電柱の位置を可能な限り道路の外側に寄せて立てる。建て替えや新規に住宅が建つ時など全般に道路が広がるよう、市条例に入れて欲しい。 私道は市道並みの扱いをされるよう市条例に盛り込んで欲しい。 交差点の信号待ちの再考が必要である。

<その他>

事務局案	意見交換の内容
地区内	<ul style="list-style-type: none"> 本宿橋下の側道を両側とも自転車が通れるようにして欲しい。 駅開業により通行量が増えたことで交互通行が困難になったので一方通行の検討をして欲しい。 通学路の見直しが必要である。
地区外	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の避難等を考えると駅東の踏切を復活して欲しい。 旧西部出張所を活用する。 五小周辺のスクールゾーンの見直しが必要である。

4 今後の進め方

<今後のスケジュール>

- ①第3回協議会（来年2月頃）
 - これまでの検討を踏まえた誘導計画についての意見交換を行います。
- ②誘導計画の縦覧（2週間）・意見書提出（3週間）
- ③誘導地区の指定、誘導計画の策定

ホームページ公開のお知らせ

まちづくりニュースは、市のホームページでもご覧になることができます。
 （ホームページの開き方は、以下の要領を参照ください）
 なお、ホームページだけでなく、市役所計画課の窓口でも閲覧ができます。

<ホームページの開き方>

- 1 インターネット上で府中市のホームページを開く。
府中市のホームページアドレス
<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/>
- 2 トップページから、『市政を身近に』を選択する。
- 3 「計画」を選択する。
- 4 「府中市まちづくり推進事業」を選択する。
- 5 「本宿町地区」を選択する。

発行・問合せ：府中市都市整備部計画課
 〒183-8703
 東京都府中市宮西町2丁目24番地
 電話：042-335-4431（直通）
 担当：浅野、柳瀬
 FAX：042-335-0499
 Mail：tosikei01@city.fuchu.tokyo.jp

本宿町地区まちづくりニュース 第2号

平成22年12月発行

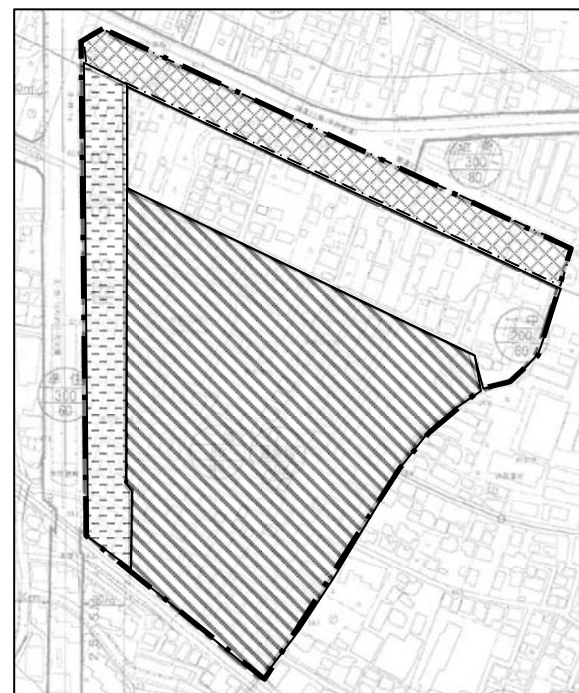
日頃より、市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
 府中市では、計画的なまちづくりの誘導と地域特性を踏まえた良好なまちづくりを進めるため、本宿町一丁目、二丁目を対象に、「まちづくり誘導地区」の指定候補地区として、まちづくりの取組みを進めています。
 今回のまちづくりニュース第2号では、11月4日、11月27日に行われた「第1回、第2回協議会」の実施状況についてご報告いたします。

協議会を開催しました。

	第1回協議会	第2回協議会
開催日時	平成22年11月4日（木）19:00～	平成22年11月27日（土）9:00～
開催場所	西府文化センター2階 会議室	本宿公会堂 西府文化センター3階 講堂
出席者	14名	12名
内容	(1) グループディスカッション ①自己紹介 ②地区の良い点・悪い点についての意見交換 ③グループ別の意見の発表 (2) 今後の予定について	(1) まち歩き ①まちづくり方針（たたき台）の確認 (2) グループディスカッション ①まちづくり方針（たたき台）についての意見交換 (3) 今後の予定について

1 地区区分の設定

本宿町地区のまちづくりを検討するにあたり、地区を以下の4つの地区に区分しました。



《凡例》

- 沿道商業ゾーン（近隣商業地域）
建ぺい率：80%、容積率：300%
- 中層住宅ゾーン（第一種中高層住居専用地域）
建ぺい率：60%、容積率：200%
- 低層住宅ゾーン（第一種低層住居専用地域）
建ぺい率：40%、容積率：80%
- 沿道住宅ゾーン（準住居地域）
建ぺい率：60%、容積率：300%
- 対象区域

2 地区の良い点・悪い点について（第1回協議会の結果）

参加者が2つのグループに分かれて、ゾーン別に地区の良い点・悪い点について意見交換をしました。以下は、各グループの参加者の皆さんから出された意見をまとめたものです。

<地区全体>

良い点	悪い点
<ul style="list-style-type: none"> ●緑 <ul style="list-style-type: none"> ・地区内は比較的緑が豊かである。 ●住環境 <ul style="list-style-type: none"> ・静かで住みやすい。 ●コミュニティ <ul style="list-style-type: none"> ・町の中心に神社や公園などのコミュニティ施設があるので、住民間のコミュニケーションがとりやすく、地域に連帯感が生まれて、住みやすい。 ●交通面 <ul style="list-style-type: none"> ・西府駅や国立インターなどが近くにあり交通の便が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ●緑 <ul style="list-style-type: none"> ・地域全体に緑が少なく公園もない。 ●道路 <ul style="list-style-type: none"> ・地区内の道路は全体的に狭く、街灯も少ないので夜の帰宅時には不安を覚える。 ・狭い道路にも通過交通が多く児童たちの通学路も見直しが必要である。 ・曲がり角の見通しが悪く（ブロック塀等）衝突事故等の危険がある。 ●住環境 <ul style="list-style-type: none"> ・宅地開発によって住宅が増えているが、道路整備が追いついていない。また、高い建物が増えているので、景観面が気になる。 ●コミュニティ <ul style="list-style-type: none"> ・地域間のコミュニケーションが図れていない。 ●商業施設 <ul style="list-style-type: none"> ・商業施設がなく生活に不便である。 ●防災 <ul style="list-style-type: none"> ・地震で倒壊しそうな塀がある。 ●駅による地域の分断 <ul style="list-style-type: none"> ・西府駅ができたことにより踏切がなくなり、南北の往来が不便になった。 ・地下道は勾配がきついため自転車や車いすでの移動が困難である。 ●西府駅 <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺の商業地として利便性に欠ける。 ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・野良猫の問題を何とかして欲しい。

<沿道商業ゾーン>

良い点	悪い点
	<ul style="list-style-type: none"> ●道路 <ul style="list-style-type: none"> ・甲州街道の歩道が狭い。

<沿道住宅ゾーン>

良い点	悪い点
<ul style="list-style-type: none"> ●緑 <ul style="list-style-type: none"> ・街路樹が整備された道路がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●道路 <ul style="list-style-type: none"> ・道路は狭いところが多い。また、見通しが悪いので隅切りが必要である。 ●住環境 <ul style="list-style-type: none"> ・マンション開発が進み住環境が変化している。 ●交通 <ul style="list-style-type: none"> ・バスの利便性が悪い。ちゅうバスが来て欲しい。

<低層住宅ゾーン>

良い点	悪い点
<ul style="list-style-type: none"> ●住環境 <ul style="list-style-type: none"> ・高層ビルが少なく、騒音も少ないので閑静な住宅街である ●緑 <ul style="list-style-type: none"> ・畑が点在していて、景観の保護に役立っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●住環境 <ul style="list-style-type: none"> ・無秩序な住宅地が形成されつつある。 ●緑 <ul style="list-style-type: none"> ・宅地開発が進み、緑が減少してきている。 ●道路 <ul style="list-style-type: none"> ・行き止まり道路があり、見通しも悪いので危険である。 ●安全 <ul style="list-style-type: none"> ・狭い道路や南武線による地域の2分化により消防車などの緊急車両がスムーズな活動が行えないため改善が必要である。

3 まちづくり方針(たたき台)について（第2回協議会の結果）

第1回協議会の結果およびまちづくりアンケートの結果（別紙参照）を踏まえ事務局が作成した「まちづくり方針（たたき台）」（下図）について「まち歩き」で確認した後、意見交換を行いました。基本的には事務局が示したたたき台について、おおむね賛成という意見でした。以下は、各グループの参加者の皆さんから出された意見をまとめたものです。



<地区全体の方針について>

事務局案	意見交換の内容
まちづくり誘導計画等での取組み	
建物の隣棟間隔を確保	・防災のために隣等間隔の確保が重要である。
市による取組み	
防犯灯の設置（3ルクス未満）	・防犯灯の色は電球色が落ち着く。 ・防犯灯の明るさをもっと明るくして欲しい。 ・街灯が不足している。防犯灯の安全面の再認識が必要である。

<地域コミュニティの方針について>

事務局案	意見交換の内容
地域住民による取組み	
緑地の住民による管理...	・庭木の維持管理にも補助して欲しい。 ・落ちているごみを捨てた時に捨てる場所がない。→文化センターでボランティア用の袋が無料でもらえます。ご活用ください。 ・防災の情報について案内板、掲示板などで総合的に掲示して欲しい。（市より市民へのPR、連絡事項、避難所・シルバー人材センターの情報等を掲載）

（4頁に続きます。）